

令和2年度補助金評価表（令和元年度交付分）

事務事業名	稲作経営研究会育成事業補助金		
担当所属	農業振興課	連絡先	092-332-2087

【事務事業基本情報】

区分	②奨励・支援的事業補助		
該当規程	糸島市農業振興事業補助金交付規程		
基本目標	基本目標7__地域資源を生かした産業創出のまちづくり		
政策	政策1__農林水産業の振興		
施策	施策②__農業における持続的な担い手を育成する		
補助期間	令和2年度	まで	

【事業概要・指標】

事業概要	成果指標
【目的】 近代的な稲作経営を確立するとともに、良質米生産技術及び安定多収技術の研鑽と新品種の実験栽培等の活動を通じ、地域稲作農業に貢献する。	① 稲作関係各種研修会参加者数（県経営向上研修会、合同交流研修会等）
【対象事業】 稲作経営・生産技術の研鑽、経営近代化のための調査研究活動等取組	
【対象者】 糸島稲作経営研究会	

【改革案】

今後の実施方向性	現状維持
主食用米の品質を高め、病害虫に強い品種の開発に対しては、今後も継続的に支援する必要がある。	

【指標の推移】

	単位	H31年度実績	目標値
成果指標	① 名/年	48	50

【投入コスト・人員】

年度	単位	令和元年度決算	令和2年度予算
トータルコスト	円	114,000	114,000

【環境変化等】

開始時の周辺環境・課題
夏場の気温上昇による水稻既存品種の生育不足や品質不良、また病害虫に強い水稻の品種改良の実証試験事業に積極的に取り組んでいる。
現状の周辺環境・課題
状況に変化はない。
今後の予想される周辺環境・課題
「売れる米づくり」を実践するためには、関係機関による品種改良等を積極的に推進する必要があるが、実証試験には生産者の協力が必要不可欠である。
市民及び議会等の意向・ニーズの変化等
消費者の米の消費は年々減少しており、「売れる米づくり」の必要性は高まっている。